



自由と友愛の独立聖公会

The Independent Anglican Church of Liberty and Fellowship

信仰と使命に関する宣言文

自由と友愛の独立聖公会 二周年記念の誓約

✝ 父と子と聖霊の御名において、私たちはここに宣言する。

本日、私たちの教会は創立二周年の節目を迎える。祈りと奉仕をもって歩んだこの二年は、主の恵みに満ち、また多くの試練をも伴った。今、私たちはその歩みを振り返りつつ、新たな決意をもって未来に向かうため、名称を「自由と友愛の独立アングリカン教会」から「自由と友愛の独立聖公会」へと改める。この改称は、私たちが聖公会の霊性と礼拝の伝統に連なる教会であることを、より正確に、より明瞭に証しするためのものである。

- 一、聖書に証しされた神の言葉に基づく、福音の真実な宣教。
- 一、主ご自身によって制定された洗礼と聖餐の信仰的かつ公的な執行。
- 一、主教・司祭・助祭よりなる歴史的三品の聖職制度の継承と尊重。
- 一、ニカイア信条・使徒信条等、公同の信仰告白への忠実。
- 一、『The Book of Common Prayer』に基づく祈りと礼拝の生活の実践。

しかるに、制度が霊性を凌駕し、権威が愛を曇らせる時、教会は主のからだから逸脱する危機に陥る。ゆえに私たちは、あらゆる制度的抑圧と霊的沈黙を退け、アングリカン・コミュニオンや GAFCON 等の制度的結合に依存せず、信仰と良心における真正なる独立の道を歩む。この独立は分離ではなく、霊的成熟と誠実なる召命への応答である。

【信仰に基づく私たちの誓約】

- 一、人間の尊厳の不可侵を守る。
- 一、戦争と暴力に抗し、キリストの平和を証しする。
- 一、貧困と搾取に立ち向かう。
- 一、すべての性別・性的指向を有する人の尊厳を認め受け容れる。
- 一、高齢者・障がい者・病める者と共に生きる交わりを築く。
- 一、移民・難民・離散の兄弟姉妹と連帯する。
- 一、教育・医療・福祉の公共的正義を支える。
- 一、環境保護と再創造に祈りと行動で応える。
- 一、植民地主義と歴史的不義を悔い改め、和解を告げる。
- 一、教会の透明性と信徒の参与に基づく共同統治を確立する。

これらを語るだけでなく、祈り、歩み、担い合い、証しする。祈りは行動であり、行動は祈りであるという霊的真理に生きる教会として、私たちは聖餐台から公共広場へと福音を携えて出ていく。

自由と友愛の独立聖公会は、地の果てに至るまで、和解と癒しのしるしとして生きることを誓い、主なる神の御名において、ここに高らかに宣言する。

✠ 父と子と聖霊のみ名によって——我ら、神の御助けを仰ぎつつ、アーメン。

2025年8月1日

自由と友愛の独立聖公会

大主教 佐藤俊介



✠ 「招かれたあなたがたは、その召しにふさわしく歩むように。」

(エフェソの信徒への手紙 4章1節)